

教 育 委 員 会 定 例 会 議 録

1 日 時

令和4年4月15日(金)
開会 9時30分
閉会 9時57分

2 場 所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席委員 木平芳定教育長、大森達也委員、北野誕水委員、栗須百合香委員
富樫健二委員
欠席委員 なし

4 出席職員

教育長 木平芳定(再掲)、副教育長 上村和弘
次長(教職員担当)佐藤史紀、次長(学校教育担当)井ノ口誠充、
次長(育成支援・社会教育担当)中川実、次長(研修担当)水野和久
教育総務課 課長 森岡賢治、班長兼企画員 米澤道隆
高校教育課 課長 山北正也、班長 河合貞志、係長兼充指導主事 水谷紀子
特別支援教育課 課長 早津俊一、充指導主事 前川慶
小中学校教育課 課長 遠藤雅典、充指導主事 里際基訓
社会教育・文化財保護課 課長 天野長志、主幹兼係長 増井 郁美
文化振興課 課長 川口晃

5 議題件名及び採択の結果

	件 名	審議結果
議案第1号	令和4年度三重県教科用図書選定審議会委員の 任命について	原案可決
議案第2号	三重県総合博物館協議会委員の任命について	原案可決

6 報告題件名

報告1 令和4年度三重県立高等学校等入学者選抜及び三重県
立特別支援学校入学者選考の概要について

7 審議の概要

・開会宣言

木平芳定教育長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

5名中5名の委員の出席により会議が成立したことを確認する。

・前回審議事項（3月25日開催）の審議結果の確認

前回定例会の審議結果の内容を確認し、全委員が了承する。

・議事録署名者の指名

栗須委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第1号、第2号は人事に関する案件のため非公開とすることを決定する。

会議の進行は、報告1の報告を受けた後、議案第1号から議案第2号を審議することを決定する。

・報告事項

報告1 令和4年度三重県立高等学校等入学者選抜及び三重県立特別支援学校入学者選考の概要について（公開）

（山北高校教育課長説明）

報告1 令和4年度三重県立高等学校等入学者選抜及び三重県立特別支援学校入学者選考の概要について

令和4年度三重県立高等学校等入学者選抜及び三重県立特別支援学校入学者選考の概要について、別紙のとおり報告する。

令和4年4月15日提出 三重県教育委員会事務局 高校教育課長 特別支援教育課長

おめくりください。1ページ、Iの令和4年度三重県立県立高等学校入学者選抜の概要について報告します。

1の前期選抜等をご覧ください。

1の（1）前期選抜は、2月2日、3日に、全日制課程49校110学科、コース定時制課程5校12学科、通信制課程1校1学科で、学科コースの特色に応じた検査により実施しました。

実施コースは、すべての課程で前年度と同じで、学科、コース数は全日制課程は、前年度より2学科コース少なく、定時制課程及び通信制課程は前年度と同じでした。

全日制課程については、募集人数3,483人に対して、7,286人の志願があり、志願倍率は前年度より0.01ポイント高い2.09倍、合格内定者は3,679人でした。

定時制課程及び通信制課程については、ご覧の通りです。

（2）連携型中高一貫に係る選抜は、前年度と同様、全日制課程2校2学科で実施しました。

（3）特別選抜は高等学校を中途退学したものなど、すでに中学校を卒業したものを

対象とし、前年度同様、全日制課程1校1学科、定時制課程5校12学科で実施しました。

次に、2 後期選抜についてです。

後期選抜は3月9日に学力検査を実施し、3月17日に、前期選抜等の合格内定者とあわせて合格者の発表を行いました。(1)最終志願状況に記載の通り、全日制課程では募集人数7,149人に対して、7,693人の志願があり、志願倍率は前年度と同じ1.08倍でした。定時制課程及び通信制課程についてはご覧の通りです。

(2)合格者の状況についてはご覧の通りです。なお、米印にあります、秋季入学者選抜については、北星高等学校で9月に実施します。

2ページ、3 再募集・追加募集をご覧ください。(1)再募集は、前期選抜・後期選抜の合格者数が、入学定員に満たない学校において実施するものです。令和4年度選抜では、全日制課程26校38学科コース、定時制課程11校15学科、通信制課程2校2学科で実施しました。募集定員、志願者数、合格者数はご覧の通りです。

(2)の追加募集は、再募集においても、入学定員に満たない夜間定時制課程の高等学校で行われるもので、夜間定時制課程11校、12学科で実施しました。

4 合格者総数は、全日制課程が1万560人、定時制課程が372人、通信制課程が93人でした。

次に、Ⅱ 令和4年度三重県立高等学校専攻科入学者選抜の概要について報告します。

四日市工業高等学校ものづくり創造専攻科では、9月16日に特別選抜、11月4日に一般選抜を実施しました。水産高等学校漁業専攻科及び機関専攻科では、3月9日に入学者選抜を実施しました。

入学定員、志願者数、合格者数はご覧の通りです。なお、桑名高等学校衛生看護専攻科では、5年一貫教育のため、専攻科入学者選抜は実施しておりません。

以上で、令和4年度三重県立高等学校等入学者選抜の概要についての報告を終わります。

(早津特別支援教育課長説明)

引き続きまして、令和4年度三重県立特別支援学校入学者選考の概要について報告させていただきます。

資料の説明の前に、特別支援学校の入学者選考の制度について説明いたします。

県立高等学校では、入学定員を設定し、受験者の中からある基準に従って合格者を選ぶという選抜を実施しております。

一方、県立特別支援学校高等部では、選抜ではなく、選考を実施しております。

選考を希望する生徒、保護者には、該当する特別支援学校を1月末までに見学していただき、個別に教育相談を受けてもらうこととしています。

これは、特別支援学校の教育内容を十分にご理解いただき、障害の状況を踏まえて、特別支援学校で学ぶことをイメージしていただくためです。

その上で、受検時には、事前に聴き取った内容に配慮した諸検査及び面接を行い、入学者を決定しますので、結果として特別支援学校高等部の選考に不合格はございません。

それでは、資料3ページをご覧ください。まず、2月3日に実施しました選考につつま

して報告いたします。

県立高等学校の前期選抜に合わせて、特別支援学校17校で実施し、243名が受検し、全員を合格としました。各学校の状況につきましては、資料にお示ししたとおりでございます。

次に、2月9日に実施しました追選考についてです。これは当該学校で教育相談を受けた者のうち、2月3日の選考を体調不良などの理由で受検できなかった者を対象に実施しました。特別支援学校6校で8名が受検し、合格者は8名です。

最後に、3月18日に実施しました再募集による選考についてです。これは、当該学校で教育相談を受けた者のうち、2月3日の選考を欠席した者や、改めて再募集を志願した者を対象に、県立高等学校後期選抜の合格発表の翌日に実施しました。

特別支援学校5校で7名が受検し、合格者が7名です。

従いまして、資料4ページにお示ししたとおり、高等部の合格者総数は258名でございます。

令和4年度三重県立高等学校入学者選抜及び三重県立特別支援学校入学者選考の概要についての報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【質疑】

教育長

報告1はいかがでしょうか。

大森委員

入学者選抜の状況は分かったんですけど、地域間の特徴と言いますか、いわゆる三重県の南北格差のようなそれぞれの地域別の特徴とか今年新たにでてきた現象とかはあったんですかね。例えば北勢で、とか。

山北課長

すいません。大きな地域別の特徴ということでは確認はしておりませんが、やはり南部では小規模の学校においてはですね、倍率が低くなっているという現状がございます。

大森委員

北勢は。

山北課長

北勢地域でもですね、いくつかの学校で倍率が1倍を割っている学校もございます。

大森委員

それは今までよりも北勢の倍率が下がっているということですか。

山北課長

これまでは倍率が1倍を割っていなかった学校でもですね、割っている現状はございます。

副教育長

その倍率が北勢でも、平準化していたものが差が大きくなったという傾向が今年は特に顕著だったということが見えます。

富樫委員

後期選抜の方で、募集人員が132人増加というふうに書いてあるんですけど、これは定員が132人増えたということでしょうか。

山北課長

はい、入学者の定員を増やしています。

富樫委員

前回の委員会で、公私の入学定員比率で公立の方を減らしていくという話と、少子化が進んでいる中で、なんで定員を増やしているのかがよく分からないので何か特に理由があれば。

山北課長

はい、大きな傾向としては少子化の傾向があるんですけども、単年度で言いますと、今回の中3生、新1年生のところはですね、前年度よりも生徒数自体が多くなっていたので、そこで募集定員が多少増えたということがございます。

富樫委員

結果としては、割ってしまったという形になってるというような。分かりました。

副教育長

全体としてはもう少し、学年だけで言うと多いんですけども、それに対応する分で増やさないといけないんですけども、増やす度合いをこのくらいの人数に留めているということで、先ほど言っていた公私の割合とか生徒数の減少に対応するという事です。

教育長

よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

議案第1号 令和4年度三重県教科用図書選定審議会委員の任命について（非公開）

遠藤小中教育課長が説明し、委員審議のうえ採決の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

議案第2号 三重県総合博物館協議会委員の任命について（非公開）

天野社会教育・文化財保護課長が説明し、委員審議のうえ採決の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・閉会宣言